

東京リベンジャーズ 第1期 第24話

タイトル: A Cry baby

キャラ リスト:

花垣 武道、鈴木 マコト、山岸 一司、山本 タクヤ、松野 千冬、佐野 万次郎、龍宮寺 堅、三ツ谷 隆、
場地 圭介、半間 修二、稀咲 鉄太、河田 ナホヤ、武藤 泰宏、林田 春樹、林 良平、柴 八戒、乾 青
宗、九井 一、コウジ、橘 日向、橘 直人、千堂 敦 / 4回目の敦、ハセガワ、不良たち

Japanese script from unknown transcriber (kitsunekko.net)

English translation from Gogoanime subtitles

Transcribed and organized by Kiriban

Do not ask for permission to edit. Please read my [FAQ](#) for more usage details.

不良たち おいおい…。

何だ？ あいつ。

何で東卍の集会にバルハラの野郎がいるんだよ？

武道 (考え) 千冬と半間…どういことだよ？ マイキー君。

佐野 血のハロウィン…バルハラ約300対東卍約150。

あの圧倒的に不利な状況の中、オマエら一人一人の頑張りで、勝利をつかみ取った。

負けたバルハラの副総長、半間修二から挨拶がある。

半間 バルハラの半間修二だ。

不良たち ああ…。

半間 バルハラにはずっとトップがいなかった。だから、この戦いに負けて…東卍の下につくことにした。

不良たち は？

どういこと？

半間 バルハラは、東京卍會の傘下に入る！

武道 えっ？

不良たち え...えっ？バルハラ300人が、うちの下につくって...。

つまり、東卍が450人に...。

すげえな、東卍！どこまで膨れ上がった、オレら！

ワクワクすんな！

東卍バンザーイ！

東卍！東卍！東卍！東卍！東卍！東卍！東卍！

武道 (考え) ちょっと待って...。

不良たち 東卍！東卍！

武道 (考え) せっかく...せっかくマイキー君は、一虎君を殺さずに済んだのに...。

不良たち 東卍！東卍！東卍！東卍！東卍！東卍！東卍！

武道 (考え) こいつまで東卍に入っちゃったら...バルハラが、東卍と一緒になっちゃったら、きっと...。

半間 今回...

武道 あっ...。

半間 ... オレとマイキーをつないでくれた奴がいる。そいつのおかげでこの話が成立した。

武道 ハッ！

(考え) まさか....。

半間 前に来てくれ！

不良たち 何だ？

武道 あっ...ハッ！

半間 稀咲鉄太！

不良たち おお！

武道 (考え) 稀咲！

場地 (過去) 稀咲は敵だ…。

不良たち うおお～！

武道 (考え) 乗っ取られる！

武道 あっ…。

不良たち うおおお～！

東卍！東卍！東卍！東卍！東卍！東卍！東卍！

武道 (考え) 場地君が命を懸けて守ったのに…東卍が稀咲に乗っ取られちまう！これじゃあ、未来でまた巨悪化した東卍になっちまう！

(考え) また…失敗かよ…。

佐野 話はもう1つある。

武道 あっ…。

佐野 血のハロウィンで得たものもあれば、失ったものもある。

壱番隊隊長…場地圭介が死んだ。

オレらはこの事実を深く反省し、重く受け止めなきゃならない。

あとはオマエから言ってくれ…壱番隊副隊長…松野千冬。

武道 (考え) 千冬…。

千冬 東卍を辞めようと思っていたオレを…総長はこう言って引き止めた。

「壱番隊のともしびを、オマエが消すのか？」

武道 (考え) すまねえ…一番つらいのはオマエだよな。

千冬 場地さんに代わって壱番隊を引っ張っていくのは、オレにはやっぱり荷が重い。

総長と話し合った…何日も、何日も。そしてたどりついた。

テメーのついていきたい奴は、テメーが指名する！

花垣武道！オレはオマエに、壱番隊隊長を任せる！

武道 なっ...！

不良たち 花垣？

ウソ...。

花垣って...。

花垣？！

武道 オマエ...何...。

千冬 タケミっち！これが場地さんの遺志だと、オレは思ってる。場地さんがオマエに託し、総長とオレが決めたことだ！

武道 んっ...。

佐野 花垣武道！顔を上げてみんなに挨拶しろ！

直人 (過去) 君なら...姉さんを救える！

4回目の敦 (過去) みんなを助けてくれ。

敦 (過去) 泣き虫のヒーロー...。

武道 (考え) まだ...。

(過去) オレが東卍のトップになる。

場地 (過去) オマエに...託す！

武道 んっ...。

日向 (過去) お願い...大事な人にまで、死んでほしくないの...。

武道 うっ...。

(考え) まだ終わってない！まだ...東卍を変えられる！

不良たち ああ...。

武道 よろしくお願ひします！

龍宮寺 おいおい...何泣いてんだよ？締まんねえな。

三ツ谷 あーあ...刺繍入れ直したよ。

佐野 フツ...顔上げすぎだ、バカ。

武道 (考え) 事態は悪化し続けている。でも、希望はある！

(考え) そうだよな？ナオト。

(考え) まだ...やれることがあるはず。

武道 (考え) 2017年、戻ってきた...レンタルショップに...。

(考え) 店長...何も変わらない景色...。

ハセガワ お待たせしてすみません。

武道 えっ？

ハセガワ お探しの商品、こちらの店舗じゃ取り扱ってないみたいなんですよ。

武道 は？

(考え) あれ？

ハセガワ それで、近くの店舗に問い合わせしてみたんですけど...

武道 (考え) 何だ？この時計。

(考え) あっ...高級そうなバッグ...。

ハセガワ ... お取り寄せで最速でも1週間後になってしまうんですねえ。どうされます？

武道 ああ...あっ！

(考え) 何だ？この髪形！

ハセガワ お客様？

武道 えっ？あつ、じゃ...じゃあ、いいです！

ハセガワ ありがとうございます～！

武道 ああ...ああっ...。

山岸 遅えよ、タケミチ。

武道 うっ...。

山岸 オマエホントこのレンタル屋好きナ。

武道 (考え) 誰？

山岸 行くぞ。

武道 あっ...うっ...怖っ...。

山岸 早く乗れよ。

武道 ああ...えっ？

(考え) 言われるがままに乗っちゃったけど...。

あの...これからどこに？

山岸 は？何言ってるの？オマエんちだろ？

武道 オレンち？

いや、オレのアパートはこっちじゃ...。

山岸 オマエの命令だろ？

なあ？コウジ。

コウジ はい！

自分、ちゃんとやってます！

武道 (考え) オレの命令？何言ってるんだ？こいつら。

コウジ たばこ吸っていいスか？

山岸 ダメだっつってんだろ！

コウジ ああっ...！

山岸 タケミチはヤニ臭え車が嫌いなんだよ、タコ！

武道 (考え) オレが命令？こんな怖え奴らに？

コウジ すいません！

山岸 ダジャレか？テメー！

武道 (考え) 訳分かんねえ！

コウジ えっ？ええ？！

武道 (考え) ああっ、そうだ！ナオトに電話...。

 (考え) あれ？登録されてない？

 うっ...ああ...あっ...。

山岸 おい、タケミチ。

武道 あっ...ハツ...。

山岸 何ボーツとしてんだよ。着いたぞ。

武道 ああ...うん...。

 (考え) どうしよう？これじゃあ...ナオトと連絡取れねえ。

組員たち お疲れさまです！

武道 ええっ？！

 (考え) 何だ、何だ？

マコト 遅かったな、タケミチ。

武道 (考え) またオレの知らないおっかねえのがいっぱい！

タクヤ どんだけ待たせんだ。

武道 (考え) あれ？でも、この2人、何か見たことある...。

マコト 山岸！オメーがちゃんとしろや！

武道 あっ！

(考え) 山岸?! こいつが...あの山岸?!

山岸 んっ...うっせえな。こいつがトロトロしてっから...DVD借りたいとか言って。

武道 (考え) てことは...マコトに...タクヤか!

(考え) こいつら、溝中メンバーだ...。

マコト ほれ。早く行こうぜ。

武道 あっ...。

タクヤ ナンバー2が待ちくたびれてんぞ、ボス。

武道 ん? あれ?

(考え) もしかしてオレって...

(考え) ... 未来で成功しちゃってる?! のし上がっちゃってる?!

組員たち オス!

武道 あっ...。

組員たち お邪魔してます!

武道 ああ...!

(考え) これが...オレンち?

千冬 電話出ろよ、タケミっち。

武道 あっ...千冬?!

よかった、千冬! オレ、何が何だか分からなくて...。

千冬 ああ? 何言ってんだ、オマエ。

幹部会だ。行くぞ。

武道 へ? 幹部会? 誰が? 何の幹部?

千冬 おいおい、相棒。オマエ以外誰がいるよ?

東京社会最高幹部、花垣武道。

武道

あつ...ハツ...！

(考え) オレ...東卍の幹部になってる！

部下

こちらです。

武道

んっ...。

ナホヤ

誰だよ？クラゲ頼んだ奴よー。

柴

マーボー辛っ！さんしょう入れすぎだろ！

林田

おい...チャーハンまだか！

部下

どうぞ。

武道

ああ...あつ...。

(考え) 信じらんねえ...ホントにオレ、東卍の幹部なんだ。幹部ってことは...今まで何の手がかりもなかった、現代の東卍の核心に近づけるかもしれない。

んっ...。

(考え) 何でナオトの連絡先がねえんだよ？！

部下

それではとりあえず、今年の上納金について...。

林田

それより、チャーハンまだかつつてんだよ、バカ野郎。

それにまだ来てない奴もいるだろうが。

武道

(考え) パーちゃん君！

武藤

うっせえよ、パー。

武道

あつ...。

武藤

テメーは黙って食ってろ。

武道

(考え) あれは確か、伍番隊の...。

武藤

来てねえ奴ってのは三ツ谷のことか？

林田

他にも来てねえ奴いるだろうが、バカ野郎。

それよりチャーハンは！米ねえと食進まねえぞ、コラ！

ナホヤ アホか？

林田 あっ…。

ナホヤ チャーハンは最後だ、ハゲチャビン。

武道 (考え) 肆番隊隊長だ…。

林 あん？！アホだあ？！誰に向かって口利いてんだ！

武道 (考え) ペーやん君！

林 パーちんの脳みそは空気できてんだ、バカ野郎！

林田 おう！

ナホヤ じゃあ、チャーハン先にしろって言ってこいよ。

武道 (考え) 何か…変わんねえな。12年たっても、みんな東卍にいます。

柴 ゴチャゴチャゴチャゴチャうっせえのう！

武道 (考え) 誰だ？

柴 古参はよー…。

武藤 は？

ナホヤ 古参だあ？

林 テメーいい気になってんじゃねえぞ、柴！

乾 黙れ！

誰のおかげで食っていけてると思ってんだ？一番古いっただけで大した上納金もあげてねえのに、ふんぞり返ってる古参ども。

武藤 ああ？

ナホヤ なんだ？コラー！

武道 えっ？ちょ…。

九井 クッフフ…。

武道 あっ…。

九井 イヌピー、はっきり言いすぎ。

武道 (考え) こいつら…誰だ？

千冬 幅利かせやがって…

武道 あっ…。

千冬 … 元ブラックドラゴン組が。

武道 (考え) ブラックドラゴン？

林田 大体マイキーはどうしたよ？

武道 あっ…。

柴 ハア…テメーごときに会うわけねえだろ？

林田 はあ？

柴 マイキーマイキーってよー…テメーら古参は何かあるとすぐ「マイキー」だな。

 金魚のフンが。

林田 表出ろ、柴！

半間 だりいなあ…ここはガキの遊び場か？

武道 (考え) 半間修二！

林田 チッ。

武道 (考え) やっぱりこっちでもこいつがいるんだ。

半間 今日の定例会で話したかったのは、上納金のことじゃねえ。

 ココの表のIT、柴のフロント企業、他にも数件…うちの運営する会社に3日前ガサが入った。

 つまり…この中にユダがいる。

林 ユダ？

武藤 裏切り者。

林田 いるわけねえだろうが！腐っても仲間だぞ！

九井 バカか？

林田 うっ…。

九井 誰もウタってねえなら、何で同じ日にガサが入るんだよ？

林田 だからよ、誰がバカだっつってんだ！

林 アホからバカにしれっと言い換えてんじゃねえぞ、コラ！

ナホヤ アホつつったのオレだし。

林 黙ってろ！

乾 ココに喧嘩売ってんならオレが買うぞ、コラ！

林 んだコラ！やんのか？！

乾 上等だ、タコ！

稀咲 楽しそうだな。

武道 あ？

なっ…！

組員たち お疲れさまです！

武道 あっ…は？

(考え) あっ！稀咲！

稀咲 そんなにかしこまるなよ、みんな。

武道 (考え) えっ？

半間 幹部会に顔出すなんて珍しいですね、稀咲さん。

稀咲 ちょっとやぼ用でな。

武道 (考え) これが稀咲？何か…別人みたいに見えるんですけど。

あっ…。

えっ？

稀咲 タケミチ、千冬…ちょっと時間をくれないか？

武道 ああ...はい。

稀咲 いいとこだろ？最近作ったんだ。

武道 へえ？すごえ。

稀咲 まあ、座れよ。

武道 あっ、はい。

稀咲 オマエも座れよ、千冬。

千冬 自分はそういう身分じゃないんで。

稀咲 ハッハハ！相変わらず固えな。

武道 (考え) 稀咲鉄太...現東京卅會、最重要人物の1人にして、総長代理。警察が総力を挙げても、その尻尾さえつかめない男。

 (考え) こいつが本当に...あの稀咲なのか？

稀咲 オレらも...

武道 あっ...。

稀咲 ... 随分長いつきあいになったよな。

武道 えっ...はあ...。

稀咲 今でもあの時の仲間と、こうやってつるんでられるなんて、思ってもみなかった。

武道 あっ...んっ...。

稀咲 意外なこと言ってるか？

武道 あっ、いや...。

稀咲 タケミチ...千冬...オレのこと...どう思ってる？

武道 えっ？

稀咲 恨んでるだろ？

武道 あっ...。

稀咲 12年前の今くらいの季節だったな...場地在死んだのは。

千冬 んっ...。

稀咲 あれは全部オレのせいだ。

武道、千冬 んっ...！

稀咲 血のハロウィンは、オレが仕組んだんだ。

武道 あっ...。

(考え) もちろん知ってる。知ってるけど...何でわざわざ自分から...。

稀咲 半間を使い、羽宮一虎を丸め込み、バルハラという組織を作った。

そしてそれを東卍にぶつけた。

千冬 何のためにそんなことを...。

稀咲 力が欲しかったんだ。称賛される功績が欲しかった。

オレが抗争を収めれば、みんながオレにひれ伏す。

必死だった。場地在死ぬとは、思わなかった。

千冬 うっ...。

稀咲 本当だ、千冬！

武道 んっ...。

稀咲 すまなかった。ずっとこうして謝りたかった。

12年たって分かったんだ。大切なのは仲間だ。

武道 あの時のこと、後悔してるんですか？

稀咲 忘れた日はなかったよ。

この先もオレを恨め。でも、今日だけは1杯つきあえよ。

千冬 はい...。

稀咲 この乾杯を...場地に。

武道

ハア…。

あの、ビールないっすかね？高い酒飲み慣れなくて…。

稀咲

おいおい、東卍の幹部がそれじゃ困るぜ。

武道

そっか…んっ…。

稀咲

ハッハッハッ！

千冬

無理すんなって。

武道

(考え) まさかの展開…もしかしてこれって…めっちゃいい未来なんじゃねえの？

稀咲

ハア…久しぶりに楽しかったよ。

武道

ういっす。

稀咲

最後に1ついいか？

武道

えっ？

千冬

ん？

稀咲

さっき…場が死ぬとは思わなかったって言ったけどよ…あれ、ウソだ。

千冬

あっ…。

武道

えっ？

稀咲

オレが一虎を使って場を殺した。そして今から、その続きを始める。

武道

あっ…！

(考え) あれ？

武道

ハッ！ああ…。

(考え) そうだ…ここは…。

うっ！

(考え) 動けねえ！

えっ？何だ、これ！どうなってんだ？

千冬 タケミっち…。

武道 あっ…。

千冬？オマエどうしたんだよ、そのケガ！

稀咲 随分と寝たなあ…

武道 あっ…。

稀咲 … 花垣。

武道 稀咲！

(考え) 薬を盛られたのか…。

くっ…！

稀咲 松野千冬…うっとうしい奴だよ、オマエは。

12年も前のことをいまだに忘れず、オレにかみつく。

場地圭介のリベンジか？

武道 えっ？

稀咲 ああっ？！

千冬 ぐっ！

武道 やめろ、稀咲！

稀咲 いいかげん口割れや。

ユダはテメーらだろ？ああっ？！

千冬 うっ！ぐっ…。

稀咲 ったくよ…

武道 やめろ、稀咲！

稀咲 … しょうもねえことサツにチクリやがって…。

武道 おい！やめろ！

千冬 違う！あれは警察の暴走だ！

 オレの目的は、テメーを東卍から追い出すことだけだ！

稀咲 フー...いつまで場地の幻影を追っかけてんだよ？みみっちい野郎だ。

武道 あっ...。

千冬 今の東卍は腐ってる。オレはそれを変えてえだけだ。

 テメーの言うとおり、ユダはオレだ。タケミッチは関係ねえ。

武道 (考え) 千冬...まさかオマエ、12年たった今でも、1人で場地君の仇を...。

稀咲 おい。

 関係ねえかどうか...それはオレの決めることだ。

 なあ、花垣。テメーさっきから何関係ありませんって顔してやがるんだ？

武道 えっ？

稀咲 なあ？

武道 ああっ！脚があっ！

千冬 タケミッチは関係ねえって言ってんだろ！そいつは何も知らねえんだよ！

稀咲 うるせえなあ。オレら仲間だろ？

武道 ああっ！脚...痛えっ！

千冬 異常者め...。

稀咲 さて...言い残したことはあるか？

武道 ああっ...ああっ...ああ...。

千冬 タケミッチ...。

武道 ああっ...ああっ...あああああ一つ！

千冬 タケミチ！

武道 ハッ！

千冬 聞け、タケミっち。最後の言葉だ。

この12年いろいろあった。マイキー君は姿を消して、ドラケン君は死刑...いつの間にか汚れ
ことにも手を染めた。

オレらは間違いもいっぱい犯した。でも...でも根っこは変わんねえはずだ！

武道 ハッ...あっ...。

千冬 場地さんの思いを...東卍を...頼むぞ、相棒。

武道 あっ...！

あっ...千冬～！！

ああっ...ああっ...ああ...！

(考え) ウソだ...これは悪い夢だ！こんな簡単に...千冬が死ぬはずねえ！

稀咲 東卍のことを頼まれて、気分はどうだ？

安心しろ。オマエもすぐに逝かせてやる。

武道 ハア...ああ...。

稀咲 んっ...。

何だ、オマエは！

武道 ハア...。

稀咲 そんなもんなのか？！ああ？！

残念だ。

武道 んっ...。

稀咲 じゃあな...オレの...ヒーロー。